



定義如来 (西方寺)

写真:宮城県観光課提供

計量みやぎ

編集発行
 仙台市太白区長町7-22-23
 宮城県計量検定所内
 (社)宮城県計量協会
 TEL 246-2466・FAX 247-1490
www.keiryo.net/

謹賀新年

困難を乗り越え

「活力とやすらぎのある宮城」を目指す



宮城県知事 村井嘉浩

明けましておめでとうございます。県民の皆様におかれましては、新たな抱負や願いを胸に新春を迎えられたことと思います。

昨年は、原油価格の高騰などに伴うガソリン価格の大きな変動、食の安全・安心を脅かす事件の続発、深刻な金融不安など、私たちの生活に重大な影響を及ぼす出来事が多く発生しました。

特に、六月に発生し、栗原市で震度六強を記録した「岩手・宮城内陸地震」では、尊い命が失われ、行方不明の方や多くのけが人を出したほか、多くの方が避難生活を余儀なくされ、ライフラインや農林水産関係にも被害が発生しました。改めて亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。県としましても、引き続き復興対策を進めてまいります。今回の震災では、大地震に備える重要性を改めて認識させられました。本県は、宮城県沖地震の発生が高い確率で予測されることから、今後とも震災対策を優先的・計画的に進め、震災に強い県民総ぐるみの体制を構築してまいります。

誰もが希望を持つて安心して生活していくためには、まずは経済基盤をしっかりと築き、創出された富の循環により福祉や教育、環境などの取組を進めていく必要があります。昨年も一昨年に続き工場新設の発表が相次いでおり、この流れを確実に「富県宮城の実現」につなげるため、更なる企業誘致や雇用創出、

中小企業の技術高度化支援、人材育成などに取り組んでまいります。

昨年開催した「仙台・宮城デザイン・イノベーション」では、多くの方に宮城を訪れていただきました。私は元気な宮城をアピールしたいとの思いで、J Rグループや観光事業者、関係自治体、そして県民の皆様との御協力をいたいて取り組んでまいりました。地域経済への波及効果が大きい観光産業の振興は、富県宮城の実現を進展させるものであります。このキャンペーンを一過性のイベントに終わらせず、官民一体となつてさまざまな取組を続け、「観光王国みやぎ」の名を揺るぎないものにしてまいります。

このような「富県宮城の実現」に向けた取組とともに、「安心と活力に満ちた地域社会づくり」や、「人と自然が調和した美しく安全な県土づくり」の取組を進めてまいります。

県財政は、中期的な財政見通しで巨額の財源不足が見込まれるなど危機的な状況にあります。大胆な事業の休止などの行財政改革や収入未済額の縮減を全庁的に進めるなど、財源不足解消に向けたあらゆる努力を続け、この難局を乗り越えて「活力とやすらぎのある宮城」を目指してまいりますので、今後とも皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

年頭に当たり、皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます、あいなさうといたします。

年頭に当たり、皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます、あいなさうといたします。

年頭に当たり、皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます、あいなさうといたします。

年頭に当たり、皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます、あいなさうといたします。

年頭のご挨拶



会長

鍋島 孝敏

新年、明けましておめでとうございます。会員の皆様にはご家族お揃いで新春を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。

会長として二期目の平成二十年の協会活動は、皆様のおかげをもちまして何とか順調に推移しておりますが、世の中は九月に突然襲ってきた金融恐慌の嵐に巻き込まれて不安の中で年越しとなりました。

時あたかも、今年は大変な選挙に始まり宮城県知事、仙台市長と我々の生活に直接影響のある人達の選挙があります。協会としては特定の政党を応援するものでは毛頭ありませんが、たまたま我が協会の顧問をお願いしている仙台市議会議員の渡辺博先生が市長選に打って出る、この意向を伺っております。現知事の村井嘉浩氏も元は協会顧問であり、二人とも我が計量協会のことをよく知っている、という事は大変心強いことです。

宮城県も仙台市も、財政的には非常に厳しい運営を迫られている自治体ですが、幸いなことに現在の協会の事業は県・市からの指導のもと、円

滑に進んでいます。

従って、決して我々の利益誘導のための運動ではなく、今本場に必要政策をタイムリーに実施してくれる首長を選ぶためだとして理解いただき、渡辺議員を応援しようではありませんか。

年頭から、選挙がらみの話で誠に申し訳ありませんが、我々企業人だけでなく生活している人全てが人間らしく暮らせる社会にするためには、一人一人が行動すべき時ではないかと考えて取ってみなさまに訴えさせていただきます。

本年も、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

課長 木村 智

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には新春を健やかに迎えたいとお喜び申し上げます。日頃より、仙台市の計量行政の運営

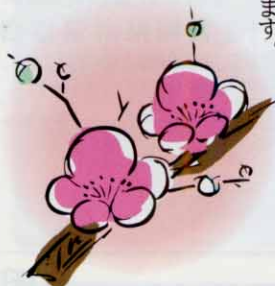
につぎましてご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

全国的には、原材料価格の高騰や世界的な金融危機などの影響を受け、景気が一段と減速している状況です。

こうした中、本市においては昨年十二月まで「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」を開催して全国各地から、より多くのお客様に仙台を訪れていただけるような取り組みを行って参りました。本年もこれを契機に、改めて仙台・宮城の魅力を全国に向けて積極的に発信しながら、観光客が何度も訪れたいくなるような活力に溢れた都市づくりを進めて参りたいと考えております。

貴協会におかれましては、平成十四年度から本市の指定定期検査機関として市内の計量行政を支えていただいております。安定した計量検査の実施にご尽力いただきましたことを改めて感謝申し上げます。引き続き、市民生活の安全安心の確保や健全な産業活動の推進のためご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、新年における皆様方の一層のご健勝とご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。



迎春

あけましておめでとうございます

会長	鍋島 孝敏	(日 東 イ シ ダ 株)
副会長	千葉 信弘	(北 日 本 環 境 整 備 株)
顧問	伊達 啓公	(株 藤 崎)
顧問	石川 光次郎	(宮 城 県 議 会 議 員)
顧問	渡辺 博	(仙 台 市 議 会 議 員)
顧問	太田 廣	(宮 城 県 計 量 検 定 所 長)
専務理事	鍋島 綾雄	(日 東 イ シ ダ 株)
専務理事	武田 巖	(社 宮 城 県 計 量 協 会)
専務理事	吉田 俊文	(社 宮 城 県 計 量 協 会)
常務理事	菅原 功	(計 量 協 会)
常務理事	加藤 啓二	(仙 台 環 境 科 学 株)
理事	和田 岑夫	(株 旭 商 会 仙 台 店)
理事	星 敏男	(日 本 エ ン ジ ン ヤー サ ー ビ ス 株 東 北 支 店)
理事	加藤 清隆	(仙 台 ヤ マ ト ハ カ リ 株)
理事	平野 節夫	(技 術 安 全 研 究 所)
理事	笠原 秀	(計 量 協 会)
理事	三浦 誠	(ト キ コ テ ク ノ 株 東 北 支 店)
理事	松本 康成	(株 金 門 製 作 所 仙 台 支 店)
理事	河野 敏彦	(み や ぎ 生 活 協 同 組 合)
理事	佐藤 武志	(株 寺 岡 シ ス テ ム)
理事	大庭 雅樹	(テ ッ ク エ ン ジ ニ ア リ ン グ 株 東 北 支 店)
理事	竹田 甫男	(株 エ ヌ ビ ー 東 北)
理事	高橋 栄一	(株 仙 台 測 器 社)
理事	嶺岸 優	(株 東 北 タ ー ポ 工 業)
理事	松尾 靖	(東 北 緑 化 環 境 保 全 株)
理事	二階堂 亮一郎	(計 量 協 会)
理事	橋本 裕之	(愛 知 時 計 電 機 株 仙 台 工 場)
理事	熱海 周一	(財 宮 城 県 公 衆 衛 生 協 会)
理事	浅野 幸雄	(エ ヌ エ ス 環 境 株 東 北 支 社)
理事	金子 正春	(大 阪 シ ー リ ン グ 印 刷 株)
理事	大湯 澄	(大 湯 湯 商 店)
理事	甲斐 健一	(財 食 品 環 境 検 査 協 会)
理事	鈴木 昇二郎	(東 陽 エ ン ジ ニ ヤ 株)

他事務局一同 (敬称略)

平成二十年度

東北・北海道計量大会

十月九日木 ホテル青森3F孔雀の間

東北・北海道計量大会は、定刻に開会宣言があり、平成十九年度中の物故者に黙祷を捧げたあと、東北六県北海道計量協会連合会長より歓迎の挨拶があり、続いて計量功労者八名に表彰状が贈呈され

た。計量功労者に当協会から星敏男



氏が表彰された。受賞者を代表して、山形県大場和夫氏から謝辞があり、表彰式を終了した。次に大会記念事業として、福祉社法人青森県社会福祉協議会に記念品の贈呈があった。

このあと、星副会長より大会宣言として「くらしを守る確かな基準・計量・計測」モラル

の向上・環境計量・品質管理」をスローガンに掲げ採択された。

続いて、来賓祝辞として、経済産業省産業技術環境局計量行政室長・青森県知事代理・青森市長・(社)日本計量振興協会河住専務理事より、連合会の発展と計量業界の躍進を祈念する祝辞が述べられ、最後に高橋副会長からの閉会の言葉で無事終了した。

第五十七次

東北六県北海道計量協会連合会総会

十月九日木 ホテル青森3F孔雀の間

第五十七次連合総会は、計量大会に引き続き西連合会長の挨拶に続いて、西会長が議長に指名され、議事に入った

「各県からの提出議題」

《議題一》 新公益法人制度と計量記念日

関連事業について (社)山形県計量協会

《議題二》 公益法人制度改革等の取り組みについて

(社)宮城県計量協会

《議題三》 適正計量管理事業所制度の改善の取り組みについて

(社)秋田県計量協会

《議題四》 新公益法人制度の施行に伴う対応について

(社)福島県計量協会

《議題五》 連合会総会次期開催地について

(社)青森県計量協会

*議題一・二・四については関連があることから一括審議となった。

日本計量振興協会(河住)と公益法人制度改革については内容が複雑であり、解釈の仕方により公益社団法人・一般社団法人のどちらにも

メリット・デメリットがある。今年から二月からの施行であるが、急いで移行せずに移行期間内に慌てず周囲の動向を見てから慎重に移行することではないか。

オートレースからの補助事業については、厳しい審査が有り工業振興につながるものでなければならぬ。一般向けの展示会等だけでは補助の対象にならない。

しかしながら、計量の普及というものは一般向けであっても間接的には工業振興に繋がる。地域の中小企業への講習会等を含めインにしなが一般向けの講習会や

展示会を開催することについては問題ないのではないか。

「計量啓発に対しての気持ちの後退したのではないか」との意見に対しては、むしろ前進していると感じしている。

議題三について

経済産業省 岡村行政室長がコトが掛かると言う意見があるようですが、本来この適正計量管理制度とは法で定めている基準以上に厳しい基準をクリアした事業者が認定を受ける事の出来る制度である。

一般消費者に対する認知度については、昨今の色々な問題による安全・安心に関心が高まってきている。新しいマーク制度も検討中である。キャンペーン等は国が主体となつては難しい。小学生向けのパンフレットを作成・配布しているので、参考にしていただきたい。

制度の存在意義を地道にPRしていく必要がある。

議題五について

次期計量大会及び第五十八次連合総会の開催地についての提案があり、次期総会開催地を山形県とすることに提案があり承認され、総会を終了した。



ひろば

量記念日事業

ひろば盛大に開催!



子供さん達を対象とした、平成20年度
会主催、宮城県、仙台市、(社)宮城県計
から午後2時まで、開催された。

活躍している、ワッキー貝山さん司会に
太田廣検定所長からの挨拶、引き続き
石川光次郎先生並びに仙台市議会議
仙台南市の小学生から応募された「記
賓の方々6名によりテープカットが行

当てよう



計量記念日ポスター表彰

仙台南市の小学生から応募があり、次の方々表彰
されました。



◆ 優秀賞 ◆

(社)日本計量振興協会会長賞

仙台南市立鹿野小学校
五年 今川 絢嗣 さん

◆ 会長賞 ◆

(社)宮城県計量協会賞

仙台南市立宮城野小学校
五年 杉浦 真希子 さん

◆ 入選 ◆

仙台南市立宮城野小学校
五年 佐々木 裕希子 さん

◆ 特別賞 ◆

仙台南市立連坊小路小学校
三年 平泉 早央吏 さん



応募されたポスターは仙台南市役所ロビーに展示された

2008

イベント特集

計量の

平成20年11月1日(土) 10:00~14:00

平成20年度 計

重さ・長さ当てコーナー

八木山動物公園での、重さ・長さ当てコーナーでは、ウサギ・フクロウ(フクちゃん)の重さ当て、へびの長さ当てコーナーを設けて子供達にふれさせたり、実際に計量の体験をして貰ったり、大変な人気でした。



重さ・長さ当て投票



ウサギさん・フクちゃんは何キログラムかな?へびさんの長さは何メートルかな?
ピッタリ当てた方には豪華な景品がおくられました。

「動物とふれあい」コーナー

ウサギさん・フクちゃん・へびさんのふれあいコーナーでは、子供達は、おっかなびっくりで、さわったり、ふれたり、又へびさんを首に巻いたりその感触を楽しんでおりました。



動物と計量・ふれあい



今年も、八木山動物公園において、「2008みやぎ計量のひろば」実行委員会と計量協会共催で11月1日(土)午前10時から午前10時、TVの司会、レポーター等より開会し、鍋島会長の挨拶に続いて、来賓として出席された、宮城県議会議員渡辺博先生からお祝いの言葉の後、「念日ポスター」の入賞者表彰式のあと閉われ、イベントが開催された。

111gを

今年も、11月1日の計量記念日にちなんで、子供達を対象に飴を111グラムピッタリ試し計量に挑戦してもらいました。

ピッタリ賞には、体温計等の景品をくばりました。

各部会合同優良事業所視察・研修会

in 福島県

住友ゴム工業株式会社白河工場を始めとする事業所を視察

九月四日～五日

二十年度の優良事業所視察は、福島県白河市にある住友ゴム工業株式会社白河精機株式会社のアサヒビル福島工場の企業を選択し、会員二十名程で二日間の有意義な工場視察となりました。

初日は住友ゴム工業株式会社、この白河工場ではスチールラジアルタイヤを製造しており、まず製造工程においては、複数のゴムとタイヤを形成するのに必要な材料であるトレット・カーカス・ビートとよばれる部品を作成し、成形・加硫・検査を経て、月に約一万トンもの天然ゴム等を消費し、一日に約二万本のタイヤを生産しているという。タイヤ一本作るのに様々なゴムを組み合わせて生産しているのを見てただ驚くばかり。また、工場内は鼻をう



参加者一同事業所説明風景

くゴムの溶けたすごい臭いであったが、作業している社員は慣れているせいなのか、気にする様子もなく平然と働いているのは頭が下がる思いでした。また、工場内は広大なため全部を見学することはできなかったが、各工程を見学して社内での生産管理体制は整然とされており、安全操業の管理が行き届いていて感心させられるものがあつた。工場を出ると、先日できたばかりという社員の安全の意識を高めるための施設「安全道場」の見学も行い、これは設備を実際に使い危険な使用方法などを疑似体験させ、安全に対する意識の向上を目的とした施設であり、社内だけでなく社外の人たちにも実際体験させてくれ、常に危険と向かい合わせている企業にとっては、大変貴重な施設であると感じました。

翌日は、水道・ガスメーターを製造している白河精機株式会社を視察し、この工場では主にガスメーターを製造しており、使用する用途によって様々な種類があり、大きなものによっては熟練した作業員が一台ずつ手作りで仕上げているということだった。また「指定製造事業者」として指定を受けており、製造から検定まで行い生産台数は月五万台ということである。

最後は、アサヒビル福島工場にてビールの製造工程の見学となった。ビールについての歴史など大変興味深い説明を受け、その後美味しいビールに舌打ちし、無事帰仙した。



平成二十年度

計量士部会第三回運営委員会報告

平成二十年度計量士部会第三回運営委員会が十月三十日(木)午後一時三十分から東京都新宿区の「日本計量会館」三階会議室で全国の地区委員十名、事務局から河住専務理事他二名出席して開かれた。初めに松本部会長の挨拶の後、議長に部長があたり、河住専務理事の進行により各議事に入った。

十六日(木)午後一時三十分から京都府京都市の「京都テルサ」において開催される。

第七回となる今大会は、計量標準供給制度や計量士関係事業の取り組み状況及び適正計量管理事業所の拡大に関する状況を報告、また、意見交換ではグローバル化時代における計量士の進む道と計量標準のトレーサビリティについてフリーディスカッション形式で行われる。

第一部の状況報告では、
①(独)産業技術総合研究所計量標準管理センター長の三戸章裕氏に「計測標準供給の現状と今後の方向」について
②(社)日本計量振興協会専務理事の河住春樹氏に「日本計量振興協会の計量士関係事業の取り組み状況」について
③大阪計量士会の土井信次氏に「適正計量管理事業所の拡大の取り組みについて」の報告が予定されている。

《議事一》
平成二十年度計量士技術講習会の実施について

第二部の意見交換(フリーディスカッション)は、メインテーマとして「グローバル化時代における計量士の進む道」について、サブテーマは「質量標準とトレーサビリティ」について大阪計量士会の吉川勲氏がコーディネータとなり、パネラーは東京計量士会の桑山重光氏、京都府計量管理協会の河原紀男氏とJQA中部試験センターの小林善男氏の三名の方々で行われる。その後十七時からは懇親会が予定されている。

《議事二》
第七回全国計量士大会の開催について
今大会は、平成二十一年二月二

会 社 紹 介

愛知時計電機(株)

社長挨拶

愛知時計電機は、2008年には、110周年を迎える歴史の中で、精密加工技術をコア技術とし、計測機器、センサーのメーカーとして発展してまいりました。

今、個人、会社を取り巻く環境は、急速な少子高齢化、地球温暖化に代表される環境問題など、ダイナミックに変化する過程にあると考えております。そのような環境変化の中で、愛知時計電機は「安全」、「安心」、「快適」をキーワードに、ユニークで、先進的なセンサー・システムを開発、提供することにより、豊かな暮らしや効率生産のパートナーとして、広く社会から必要とされる会社として、社会とともに成長していきたいと考えております。

また、日本国内だけでなく、グローバルな視点に立ち、愛知時計電機独自のセンサーを世界のお客様へお届けし、世界中のお客様から愛され、必要とされるオンリーワンメーカーを目指して参ります。社員のセンサー技術に対する熱い思いを結集し、お客様のニーズに合った新しい価値を創造しつづけていきたいと考えております。

現在、社内において、「体質改善」、「経営革新」に加え、「成長路線へのシフト」に向けた新たな取り組みを開始しており、新たな飛躍を実現できるものと確信しております。愛知時計電機の製品をお買い上げ、ご使用頂いておりますお客様はもちろんのこと、株主様、お取引先様、地域社会の皆様も、愛知時計電機のファンになっていただくことができるような企業を目指してまいりますので、引き続き、愛知時計電機をご愛顧いただきますと同時に、ご期待いただきますようお願い致します。



会社概要

商号	愛知時計電機株式会社
代表者	鈴木 登
本社住所	名古屋市熱田区千年一丁目2番70号
創立	1898年(明治31年)7月
設立	1949年(昭和24年)6月
資本金	23億4千万円
営業品目	●ガス関連機器
	●水道関連機器
	●住宅・ビル関連システム
	●計装システム
	●金型その他機器
関係会社	仙台支店・仙台工場
	仙台市宮城野区扇町6丁目1番19号
	TEL 022-258-1181 FAX 022-259-2510



また今年度も、釣った枚数で賞を競うこととし、表彰された方々は下記のとおりです。

また今年度も、釣った枚数で賞を競うこととし、表彰された方々は下記のとおりです。

今年度も釣り日和に恵まれ釣りを大会を六月十四日(土)に開催された。参加人員二十名で、釣り船二艘で朝五時三十分大型漁礁目指し出航した。船はかなりのスピードで太公望達は波を被りながら目的地に向かった。

釣りの大会

平成二十年度

六月十四日(土)



表彰風景

入賞者

優勝

九十七枚 菊池慶治氏
(日東イシダ株)

第二位

九十六枚 佐藤 文雄氏
(テックエンジニアリング株)

第三位

八十二枚 我妻隆弘氏
(テックエンジニアリング株)

宮城県計量検定所からの お知らせ

今年度中元期の立入検査の結果
についてお知らせします。

商品量目立入検査の結果は、検査件数十八件、検査個数六二六個。うち量目不足八三個で不適正率は一三・三%でした。量目不足の主な原因は、計量時における風袋引きの設定ミス等人為的なもので、正しく設定すれば量目不足の大部分は防げるものでした。

また、同時に行った「はかり」の使用状態の検査の結果は、検査件数十八件、検査個数一〇三個。うち不適正個数(水平・零点)三個、不正個数(定期検査未受検)二個で不適正・不正率は四・九%でした。

今後、特定計量器(燃料油メーター・タクシメーター等)の立入検査を実施する予定ですが、最近、燃料油メーター等の有効期間切れが増加傾向にあります。このため、不正計量器を排除するための立入検査を強化するとともに、計量思想の普及啓発に努めることとします。



平成二十一年度 定期検査 実施区域

計量法第十九条(定期検査)及び第二十条(指定定期検査機関)に基づき、仙台市の定期検査は、次の二区です。

小型はかり

●青葉区、太白区
(平成二十一年四月～
平成二十二年三月)

大型はかり

●青葉区、太白区
(平成二十一年四月～十一月)

平成二十一年度

特定計量器代検査 実施区域

計量法第十九条(定期検査)及び第二十五条(定期検査に代わる計量士による検査)による検査区域は次のとおりです。

●石巻市(大型はかりについては旧石巻市のみ)、栗原市、塩釜市、多賀城市、登米市

●刈田郡(蔵王町、七ヶ宿町)、黒川郡(富谷町、大和町、大郷町、大衡村)、柴田郡(柴田町、大河原町、村田町、川崎町)、宮城郡(利府町、松島町、七ヶ浜町)

各部会合同研修会のお知らせ

平成二十一年二月二十日(金)サンフェスタ卸町会館において、計量法の動向と題して研修会を開催いたします。

- 一、計量法関係法令の改正状況
 - 二、一般計量証明における不適切な計量証明の発行
 - 三、環境計量証明事業における不適切事例
 - 四、商品量目等について
- 参加費 無料
詳細につきましては、
(社)宮城県計量協会事務局
TEL.022-2461246
まで問合せ下さい。



定休日 火曜日(定休日が祝日の場合は翌日休)

駐車場 5台

営業時間 9:30~20:00

お気に入り紹介

今回、おすすめするお気に入り
は多賀城市にある洋菓子のお店
「Patisserie Mulata」
zuno li Mulata」
です。

JR仙石線多賀城駅より、南へ
徒歩十分に位置するお店。店内は
こじんまりとした感じですが、どの時
間に行ってもお客さんがたえずい
て、常時二十種類以上のケーキと
洋菓子が置いてあります。

特に「マカロン」が有名で、一日七
百〜八百個作られるそうですが、
平日でも午後三時ぐらいいは売り
切れてしまうという人気商品です。

この「マカロン」を食べて以来、
他のマカロンじゃ物足りないという
お客さんもいる様で何回も足を運
んでいるみたいです。(種類も豊富で
色々な味が楽しめます)そのほか、
注文を受けてからカラメルを焼き
付けるという「クリームブリュレ」も
人気商品の一つです。

また、旬の食材を楽しめる季節
限定のケーキも置いていて、冬には
「和栗のモンブラン」、暖かくなつて
くると苺とサクランボを使用した
レアチーズケーキが出てくるという
ことなので、季節に応じて楽しめる
お店です。

近くにお越しの際には是非お立
ち寄りください。
あなたのお気に入り追加され
る一品に出会えるかも…

編集後記

真言密教の神に愛染明王と
いう仏神があります。今年の
NHK大河ドラマ『天地人』の
主人公である直江兼続は、その
愛染明王を信仰し、兜には『愛』
の一字を使用していました。

直江兼続は上杉景勝の宰相
として伊達政宗の生まれ故郷
である米沢に城下町を開き町
づくりの采配を振りました。そ
の時もつと道德に力をいれ、
米沢には今も大切な気風が残つ
ています。

その一義を大切にする気風
その二 学問を大切にする気風
その三 一人ひとりを大切にする気風

今年の東北・北海道計量大会
は山形県が当番です。大会の事
業の中にNHK大河ドラマ『天
地人』に関する米沢市の視察も
含まれていると聞いておりま
す。会員の皆様には、来年当番
の宮城県東北・北海道計量大会
が盛会に成功するよう、多数の
方の今年の山形大会への参加を
お願い致します。

また昨年の八木山動物公園
での「みやぎ計量のひろば」も
関係者各位の協力で盛会に終
了することができましたこと
を、遅くなりましたが、(ご報告)
報告させて頂きます。

(編集委員長 加藤)